

2019 年度 A E D 訓練器等助成事業 活動実績報告書

(2020 年度分)

<p>団体名</p>	<p>特定非営利活動法人おうみ救命プロジェクト</p>		
			
			

2020 年度は 8 回の心肺蘇生講習会をおこない、928 名の方に受講していただきました。年度の前半はコロナウイルス感染症の影響で活動を自粛していましたが、9 月 30 日より、マスク着用、換気、検温、手指消毒、受講者間の距離をとる、密にならざるを得ない場合はフェイスシールドの着用などの工夫をおこない講習会を開催することにしました。前年度から引き続き講習会ご依頼のあった学校に加えて、本年度は 2 校の新規ご依頼がありました。結果として、昨年度の受講者数 750 名を上回る結果となり充実した 1 年となりました。

特定非営利活動法人おうみ救命プロジェクトでは、「教職員／保護者への心肺蘇生講習会を通して、こどもたちが安心して生活できる学校環境を作りたい」「こどもたちへの心肺蘇生講習会を通して、将来パイスターとなり心停止者を救命することができる人材を育成したい」との理念をもち、学校を活動の中心の場としています。

教職員対象の講習会では、胸骨圧迫と AED の使い方に加えて、人工呼吸も習得していただきました。助成を受けたリトルアン QCPR を用いて、胸骨圧迫や人工呼吸の質を可視化し、受講者にリアルタイムにフィードバックすることでより効率的で効果的な講習会を開催することができました。

こどもたち対象の講習会では、一人に一体の訓練人形を使用し、短時間で楽しく効果的に学習ができるようアニメ DVD を用いて講習をおこないました。一度に多くの方に受講していただけるため、効率的な学習となりました。

来年度も今年度を上回る講習会回数・受講者数を目標として、活動を継続していきます。